

卒業生は今……

漁業高等学園では、昭和45年の設立以来昨年度までの卒業生は839名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

No.12 Mくん (平成16年3月卒・就業満9年・現25歳) 大中型まき網船

Q. 仕事の内容は？

- * 在園中に、実習で出かけた先で見かけた大型のまき網船に就職することが夢だったが、卒業時には、求人がなかったので中型まき網船に就職した。
- * その後、2隻ほどまき網船を転船した後、機会あって、5年前から夢だった沼津市戸田に船籍のある大中型まき網船 (No.11と同じ) に就業することができた。
- * 現在は、同船団の探索兼運搬船に乗り、レッコ船のボート長をしている。

Q. 大変な事は？

- * 船団の他船と違い、常に魚を探し回っているため、睡眠時間が短いこと。
- * 対象魚によって操業形態 (昼・夜) が逆転するので、早く生活リズムを慣らすこと。

Q. 良いことは？

- * 仕事内容を熟知し、次にやるべきことを自分で進んで出来るようになった。
- * 美味しい魚を選別できるようになり、うまい“おかず”を自分で選べる。
- * 県外へ入港した時は、ちょっとした旅行気分が味わえる。
- * 同年代の若者が多いので、趣味や遊びが合い楽しい。

◆◆◆在校生へアドバイス◆◆◆

- * 人間関係なので、礼儀は重要、しっかりと挨拶できること (他船の人にも)。
- * 船上は騒々しいので、ハキハキ話し、返事も大きな声でかつ確実にすること。
- * 1年目は雑用がいっぱいだが、みんながやってきたこと。それにめげずに頑張ること。
- * 給料が良いということは、それだけ仕事がキツイということ。

No.13 Nくん (平成21年3月卒・就業満4年・現19歳) 遠洋カツオ1本つり船

Q. 仕事の内容は？

- * 1年目は釣り込みをしたが、2年目から餌投げしていた先輩が船を下りたので、体が一番小さかった自分が餌投げの仕事に就き、現在に至っている。

Q. 大変な事は？

- * 気持ち的に、餌投げは大変、釣っていた方がラク。
- * 若い人が全くいないので、会話が合わないことがある。

Q. 良いことは？

- * 2年目になったら、仕事の知識が持てて、自分から仕事出来るようになり楽しくなった。
- * 外人とのコミュニケーションは問題なく、大丈夫。

◆◆◆在校生へアドバイス◆◆◆

- * 一般的な社会常識は身につけておくこと！

(平成25年1月10日)